

取扱説明書

活動量計

ACTIVITY MONITOR

AM-161



本書に記載されているイラストはイメージ図です。

※本器のご使用には対応するスマートフォンが必要です。

お願い

誤った使い方をしますと、重大な事故につながるおそれがあります。この取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。また、必要な時にはすぐに取り出せるよう、身近に大切に保管してください。

もくじ

AM-161について	2
ご使用の流れ	3
安全上のご注意	4
各部の名称／付属品	5

この製品について

電池を入れる／交換する	6
スマートフォンと接続する	7

準備する

正しくご使用いただくために	
装着方法	9
ご案内	10
測定する	11
測定データを送信する	12
測定結果を見る	13

使い方

システムリセットする	14
故障かな？	15
仕様	16
アフターサービスについて	17

必要なときに

AM-161について

このたびは、「活動量計AM-161」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本器は、身につけるだけで1日の総消費エネルギー量を測定することができます。また、Bluetooth® 無線技術を搭載し、お手持ちのスマートフォンと接続して手軽に測定データの管理が可能です。
1日の行動内容をより細かく認識して、生活習慣を見直し、改善を行いましょう。

AM-161の特長

Bluetooth通信対応

本器はBluetooth通信に対応しています。
お手持ちのスマートフォンと接続してご利用いただくことで手軽に測定データの管理が可能です。

アプリによる健康管理

複数の対応アプリの中から自分に合ったアプリをスマートフォンにダウンロードしていただくことで、手軽に楽しく健康管理が可能になります。また、その他のタニタの通信対応機器と連携するアプリをご利用いただくことで、活動量以外の健康情報も一緒に管理することができます。

詳しくは、対応アプリの紹介ページをご覧ください。
<http://www.tanita.co.jp/appli/communication/>

カロリズムエンジンPRO搭載

本器は6秒ごとに行動の判定を行い、1日の活動量を「安静」「生活」「歩行」「走行」に自動で分類します。

- ・安静 寝ている状態や座ってじっとしているときを「安静」に分類します。
人体は安静な状態でも、生命を維持するためにエネルギーを消費します(安静時代謝量)。
- ・生活 安静にしている状態よりも多くエネルギーを消費する行動の中で、歩きや走りを伴わないものを「生活」として分類します。
足を止めて行う行動や、デスクワーク、家事活動などが「生活」に分類されます。
- ・歩行 6秒以上の連続歩行は、「歩行」に分類されます。
6秒未満の短い歩行は、生活の動きとして「生活」に分類されます。
- ・走行 6秒以上の連続走行は、「走行」に分類されます。
6秒未満の短い走行は、生活の動きとして「生活」に分類されます。

※分類された測定値は一部の対応アプリでご確認いただけます。

・Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、株式会社タニタはこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。

ご使用の流れ

STEP
1

準備する ※スマートフォンをご用意ください



○電池を入れる(👉 P.6)

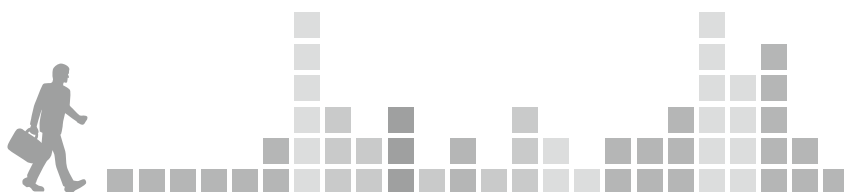
○スマートフォンと接続する(👉 P.7)

- ・はじめてスマートフォンと接続する場合
- ・電池を交換した場合
- ・他のスマートフォンと接続する場合

○装着方法(👉 P.9)

STEP
2

測定する



STEP
3

測定データを見る



○測定データを送信する(👉 P.12)

○測定結果を見る(👉 P.13)

アプリによって表示画面は異なります。

安全上のご注意

この説明書では、本器を正しく安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を防止するためにいろいろな絵表示で説明しています。

	警告	この表示の欄は「死亡または重傷を負うおそれのある」内容です。
	注意	この表示の欄は「損害を負うおそれまたは物的損害が発生するおそれのある」内容です。
		してはいけない「禁止」内容です。
		「必ず守っていただく」内容です。
	お願い	本器を最良の状態を保つために守っていただきたい内容です。
	お知らせ	本器の使用、点検に関連して、お客様に知っていただきたい補足事項です。

 警 告		
 禁止	・	ご使用前およびご使用中に本器に異常が確認されたら使用しない →異常があるままご使用になると、けがをするおそれや正確に測定できないおそれがあります。
	・	電池や本器を乳幼児の手の届くところにおかない →誤飲のおそれがあります。
	・	電池は火中に投じない →破裂してけがをするおそれがあります。

 注 意		
 必ず守る	・	日頃より運動に慣れていない人は、医師やトレーナーの指示に従う →急な運動や無理な運動は、健康を害し、事故やけがなどの原因になります。
	・	けがや病気で治療中の人は、医師やトレーナーの指示に従う →急な運動や無理な運動は、健康を害し、事故やけがなどの原因になります。

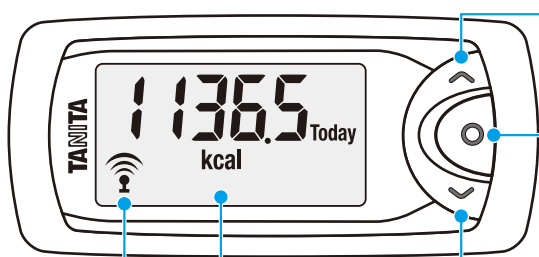
取り扱いについて		
 禁止	・	絶対に分解しない →故障の原因になります。
	・	過度の衝撃や振動を与えない →故障の原因になります。
 必ず守る	・	航空機内や病院など、無線機器の使用が禁止された区域では本器を使用しない →計器類の誤動作による重大な事故の原因になります。
	・	体内埋め込み型医療機器をご使用の場合は、本器の使用について主治医に相談する →電波により体内埋め込み型医療機器の動作に影響を与えるおそれがあります。
	・	本体をズボンなどのうしろポケットに入れない →破損してけがをするおそれがあります。
	・	防水ではないので、湿気の多い所や、水のかかる所、雨の中で使用しない →故障の原因になります。
	・	落下防止ストラップなどを持って振り回したりしない →当たってけがをするおそれがあります。 →破損するおそれがあります。

保管について		
 必ず守る	・	防水ではないので、湿気の多い所や水のかかる所に保管しない →故障の原因になります。

お手入れについて		
 必ず守る	・	アルコールや熱湯、シンナーやベンジンなどは使用しない →故障や部品の割れ・変色などのおそれがあります。

各部の名称／付属品

表面



通信マーク

表示部



アップボタン

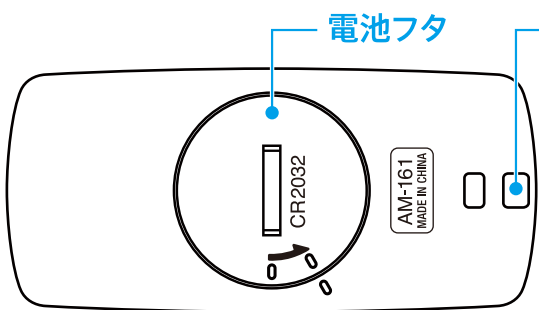


決定／表示切替ボタン



ダウンボタン

裏面



電池フタ

ストラップ穴

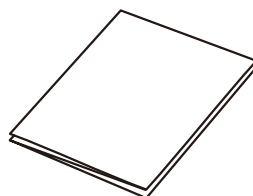
付属品

以下の付属物がそろっているかどうかご確認ください。

☐ スライドクリップ

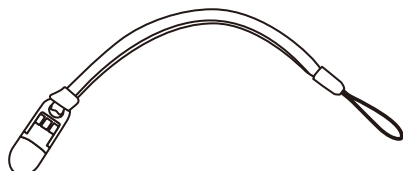


☐ クイックセットアップガイド
(保証書付き)



☐ 摂取カロリー表

☐ 落下防止ストラップ



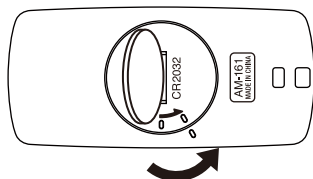
☐ お試し用電池(コイン型リチウム電池 CR2032×1個)



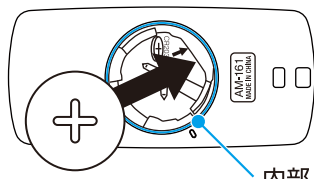
※付属の電池は、お試し用電池のため、電池寿命が短くなっている場合があります。
※不足しているものがありましたら、お客様サービス相談室(☎0120-133821、P.17参照)までご連絡ください。

電池を入れる／交換する

電池を入れる

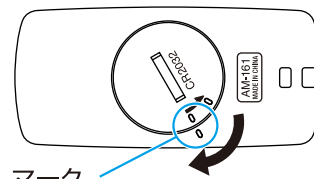


コインを使って
電池フタをゆるめて外す。



電池(CR2032)の+側を上にして、
矢印の方向から先に入れる。

※内部リングが外れた場合、
もとに戻してください。



電池フタのマークの位置に
注意しながら、コインを使っ
てしめる。

はじめてご使用になる際は、スマートフォンとの接続を行ってください。(P.7参照)

電池を交換する

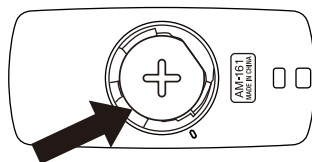
電池残量が少なくなると表示部に次のように表示されます。速やかに新しい電池(CR2032)に交換してください。

点滅 : 電池残量が少なくなっています。通信ができません。

表示 : 電池残量がなくなりました。測定ができません。

※付属の電池はお試し用のため、電池寿命が短くなっている場合があります。

図の部分に細い棒を入れて持ち上げ電池を取り出し、新しい電池と交換してください。



※幼児の誤飲防止のため、指では取り出しにくくなっています。

※電池を取り出した際は、表示部が消灯したのを確認してから新しい電池を
入れてください。

※導電性の棒で電池を持ち上げないでください。ショートするおそれがあります。
棒の先端は絶縁性のあるもの(布や絶縁テープなど)で覆うなどしてください。

電池を交換したときは、再度、スマートフォンとの接続を行ってください。(P.8参照)

お知らせ

- ・ 深夜23:55～翌0:05まで電池交換を行わないでください。記録データに不具合が生じるおそれがあります。
- ・ 測定値を本体に記録するタイミングは毎時00分(例:15:00)です。
仮に電池交換を15:35に行くと15:00～15:35までの記録は消去されます。
- ・ 記録を出来るだけ残すには、毎時01分(例:15:01)直後に電池交換することをおすすめします。

警告



禁止

電池は乳幼児の手の届くところに置かない

→誤飲のおそれがあります。万一、電池を飲み込んだ場合には直ちに医師に相談してください。
真夜中など、お近くの医師に相談できない場合は、下記へ電話して指示を受けてください。

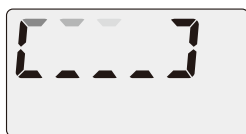
**毒性等に関する
お問い合わせ先**

**(公財)日本中毒情報センター中毒110番
(大阪)072-727-2499(24時間対応)**

※使用済み電池はお住まいの市町村区の廃棄方法に従って処理してください。

※使用済みリチウム電池を捨てる場合は、必ず端子(+/-)をセロハンテープなど粘着性の絶縁テープで覆ってください。

スマートフォンと接続する



- ・ P.6に従って電池を入れ、表示部が左の図のように表示されていることを確認してください。
※この状態で通信は行いません。
- ・ 事前にスマートフォンの設定よりBluetoothをオンにしてください。

左のQRコードまたは以下のURLより
お好みのアプリをダウンロードしてください。
<http://www.tanita.co.jp/appli/communication/>
※同時に複数のアプリで管理することはできません。

はじめてスマートフォンと接続する場合

専用アプリ、「タニタヘルスプラネット」を例に説明します。
※表示画面、操作方法はアプリによって異なります。それぞれのアプリの指示に従ってください。



アプリを起動し「無料会員登録」から会員登録をしてください。

※からだカルテ会員の方はお使いのIDでログインしてください。

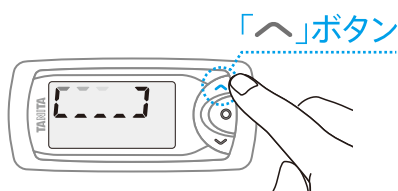
会員登録完了後、再度アプリを起動してログインしてください。



ログイン後「データを入力」をタップし、「歩数」タブが選択されている状態で「歩数計から入力する」をタップします。



「歩数計を登録する」をタップしてください。



アプリの指示に従って、活動量計の「へ」ボタンを2秒以上長押しします。



長押し後、「📶」と「P」が点灯すると約2分間接続が可能になります(通信中は「📶」が点滅します)。

アプリの指示に従って、機器の登録を完了してください。
表示部が時計表示に切り替われば接続終了です。

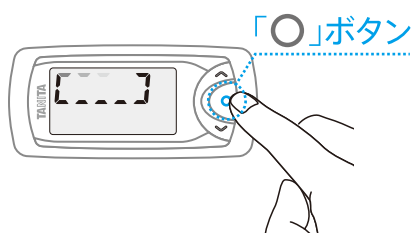
スマートフォンと接続する (つづき)

電池を交換した場合



電池を交換したときは、スマートフォンと通信させる必要があります。

アプリの「データを入力する」をタップし、「歩数」タブを選択してください。



アプリの指示に従って、活動量計の「**O**」ボタンを2秒以上長押しします。



長押し後、「**📶**」と「**🔋**」が点灯すると約2分間接続が可能になります(通信中は「**📶**」が点滅します)。

表示部が時計表示に切り替われば本器の設定が更新され、測定がスタートします。

他のスマートフォンと接続する場合

他のスマートフォンと接続する場合には、以下の2種類の方法があります。

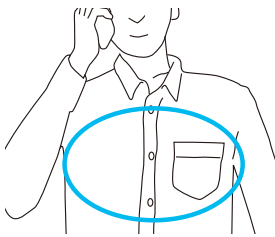
- ・「はじめてスマートフォンに接続する場合」に従って接続する(P.7参照)。
- ・測定結果表示画面(P.13参照)で「**^**」ボタンを5秒以上長押しし、「**📶**」の点灯を確認した後にアプリから「歩数計(活動量計)の登録」を実行する。

お知らせ

- ・接続に失敗した場合は、P.7またはP.8の操作を再度実施してください。
- ・「**📶**」点灯後通信をキャンセルしたい場合は「**✓**」ボタンを2秒以上長押ししてください。
ただし、データの欠損を回避するためデータ送信中(「**📶**」点滅中)はキャンセルできません。
- ・他のスマートフォンと接続した場合、送信済みデータは引き継がれません。
- ・他のスマートフォンと接続した後に元のスマートフォンと接続したい場合、再度対応アプリより「歩数計(活動量計)の登録」を実行してください。
- ・本器の通信距離は約5mです。また、他の通信機器との電波干渉や障害物などの使用環境によって通信距離は前後します。
- ・アプリの操作方法については各アプリをご覧ください。
- ・スマートフォンを買い替えたときは、活動量計の登録をやり直してください。

正しくご使用いただくために:装着方法

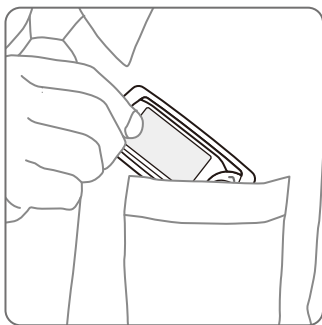
お知らせ



上半身を中心とした身体活動もしっかりと計測するために、上半身の胸のあたりに装着することをおすすめします。

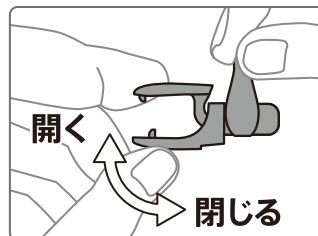
- ・デスクワークや家事生活など上半身を中心とした活動の場合は、上半身に装着してください。
- ・歩きやジョギングの際は、腰のベルトなどに装着することも可能ですが、その場合は上半身を中心とした活動(洗濯物干し)などを正確に測定できないことがあります。
- ・ズボンなどの前ポケットは、歩行・走行時の脚の動きにより身体活動を大きく測定してしまうことがあります。

胸ポケットに入れる



落下防止ストラップ(P.5参照)を併用することをおすすめします。

お知らせ



落下防止ストラップについて

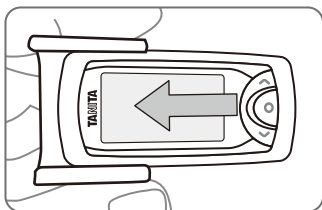
クリップを閉じたまま、強く引っ張らないでください。はさんだ布地などをいためる場合があります。

ベルトなどの厚いものにはさむとクリップを破損するおそれがありますので、ご注意ください。

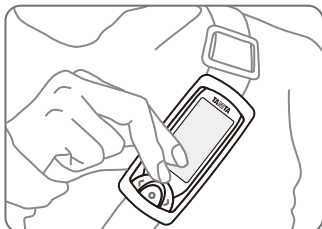
⚠ 注意

本体をズボンなどのうしろポケットに入れしないでください。
破損してけがをするおそれがあります。

スライドクリップを使い装着する



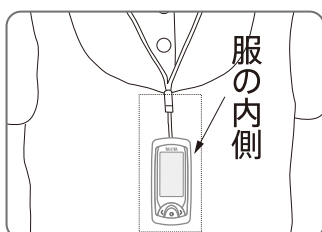
左図のように、本体を矢印の方向から、スライドクリップに取り付ける。



クリップを服やベルトなどにはさんで使用する。

落下防止ストラップ(P.5参照)を併用することをおすすめします。

市販のネックストラップを使い、服の内側に入れる



お知らせ

ネックストラップのみで本器がぶら下がっている状態にしないでください。本器が大きく揺れる場合、身体活動を大きく測定してしまうことがあります。

正しくご使用いただくために:ご案内

次のような場合、活動量を正しく測定できない場合がありますが、長時間でなければ全体の活動量に支障はありません。

乗り物に乗った場合

- ・車やバス、バイクに乗ったとき
- ・自転車に乗ったとき

上下移動を伴う運動

- ・階段の上り下り
- ・急斜面の上り下り

歩行、ジョギング以外のスポーツ

- ・ジャンプなど瞬間的な動きや、激しいスポーツのとき
(活動量は参考値としては測定可能)

本器が不規則に動く場合

- ・ポケットのなかで不規則にはねる動きがあるとき
- ・装着箇所が不規則に動くとき

重い荷物などを持った場合

- ・からだの動きがゆっくりになるほど、重い物を持ったとき

本器の操作中

- ・本器の設定や表示の切り替えで、ボタンを押したとき

次のような場合、歩数を正確に測定できないおそれがあります。

不規則な歩行をしている場合

- ・すり足のような歩き方(雪道など)
- ・サンダル、草履などの履物での歩行
- ・混雑した街中を歩くときなどの歩幅の乱れ

測定する

装着して測定してみましょう。

本器は、身につけるだけで1日の総消費エネルギー量を測定することができます。いままでの歩数計とは異なり、歩数測定だけでなく、身体活動における活動エネルギー量も測定することができます。

お知らせ

- ・本器では誤測定を防止するため、歩行の始まりを判断しています。

7秒以上の一定した動きがあれば、歩行と判断し、それまでの歩数の測定値を一度に表示します。また、動作をいったん止めた場合、再度、7秒以上の一定した動きがないと、歩数の測定値は加算されません。

※7秒以内の歩数については、生活活動として、活動エネルギー量に反映されています。

- ・総消費エネルギー量および、活動エネルギー量は6～99才が対象です。

6才未満または100才以上の方は参考値としてご覧ください。

- ・本器が動きを感知しなくても、安静時にも代謝があるため、総消費エネルギー量は増加していきます。

身体活動がない安静にした状態でも、人体はエネルギーを消費するという仕組みをプログラムに取り入れています。

- ・本器には省電力モードがついています。

約3分間動きを感知しない場合は表示部に何も表示されなくなります。再び動きを感知するか、またはいずれかのボタンを押すと再度表示されます。

⚠ 警 告



禁止

航空機内や病院など、無線機器の使用が禁止された区域では本器を使用しない。

→計器類の誤動作による重大な事故の原因になります。

本器が電波を発するおそれがありますので、電池を抜くか、持ち込まないようにしてください。また、航空機内へ持ち込む場合、手荷物に入れると没収されることがありますので、預け入れ荷物に入れることをおすすめします。

測定データをスマートフォンに送信する

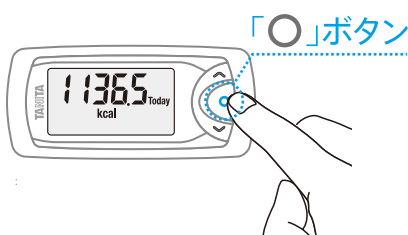
測定データを送信する

専用アプリ、「タニタヘルスプラネット」を例に説明します。

※表示画面、操作方法はアプリによって異なります。それぞれのアプリの指示に従ってください。



アプリの「データを入力する」をタップし、「歩数」タブを選択してください。



アプリの指示に従って、活動量計の「○」ボタンを2秒以上長押しします。



長押し後、「㊤」が点灯すると約2分間接続が可能になります(通信中は「㊤」が点滅します)。

測定データがスマートフォンに送信され、「㊤」が消灯します。

アプリの指示に従ってデータの入力を完了してください。

お知らせ

- ・ 接続に失敗した場合は、上記操作を再度実施してください。
- ・ 「㊤」点灯後、通信をキャンセルしたい場合は「✓」ボタンを2秒以上長押ししてください。ただしデータの欠損を回避するためデータ送信中(「㊤」点滅中)はキャンセルすることはできません。
- ・ 対応アプリの操作方法については各アプリをご覧ください。

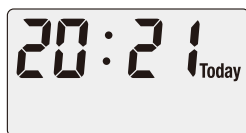
お願い

- ・ 毎時00分に測定データの保存を行います。正確な測定データを送信するために、測定データの送信は毎時00分の前後5分間を避けて実行することをおすすめします。
→ 本器の時計の遅れ進みによっては、データの欠損が生じるおそれがあります。
- ・ できるだけ毎日測定データを送信してください。
→ 当日を含む15日分のデータをメモリーすることができますが、16日以上経過すると古い保存データから順に内部メモリーが上書きされてしまいます。
- ・ 測定データを複数のスマートフォンに送信することはできません。また、一度送信したデータを再度、送信することもできません。

測定結果を見る

測定結果表示画面

本器の「○」ボタンを押すと表示項目を切り替えることができます。



1. 時計
現在時刻です。

▼ 「○」ボタン



2. 歩数
当日の総歩数です。

▼ 「○」ボタン



3. 総消費エネルギー量
当日の安静時代謝量と活動エネルギー量の総和です。

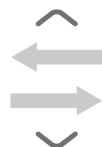
▼ 「○」ボタン



4. 活動エネルギー量
当日の生活活動によって生じた消費エネルギー量です。

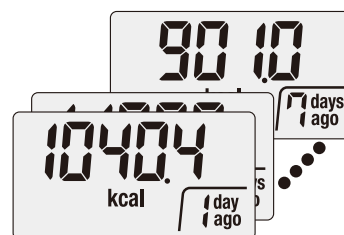
▼ 「○」ボタン

「1. 時計」表示へ戻ります。



過去メモリー (最大7日分)

「1. 時計」以外を表示中に「∧」または「∨」ボタンを操作することで、各測定項目について最大7日分の過去データを確認できます。



図は活動エネルギー量の例です。

お知らせ

- ・ 毎日0:00になると自動的に今日の測定データが過去メモリーに保存されます。
- ・ 過去メモリー表示中に「∨」ボタンを2秒以上長押しすると当日の表示に戻ります。

システムリセットする

次のような場合、システムリセットを行ってください。

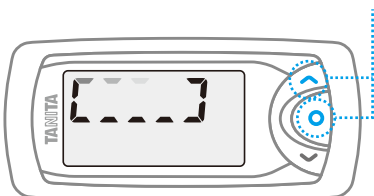
- ・メモリーされているすべての測定値を「0」にしたいとき
- ・設定した内容を消去したいとき
- ・スマートフォンとの接続情報を消去したいとき

お知らせ

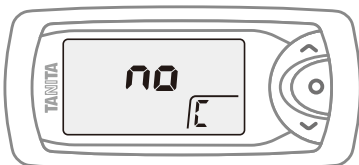
- ・システムリセットした場合、設定した内容、メモリーされているすべての値は元に戻りません。
- ・アプリの保存データを消去したい場合は、各アプリの指示に従ってください。

P.6に従って一度電池を抜き、再度電池を入れます。

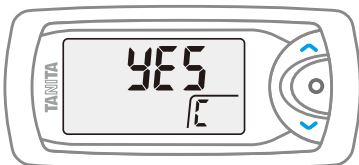
同時に5秒以上長押し



「」ボタンと「」ボタンを同時に5秒以上長押しします。



表示部に「no」と「」が表示されます。



「」または「」ボタンを押し、「YES」を選択します。

「」ボタンを押すとシステムリセットが実行されます。

お知らせ

- ・システムリセット実行後、スマートフォンからも本器の登録を解除してください。
→スマートフォンの「設定」>「Bluetooth」より活動量計を選択し、「デバイスの登録を解除」を実行。

※システムリセット実行後はP.7に従ってスマートフォンとの接続を行ってください。

※システムリセットを実行したくない場合は、「no」を選択して「」ボタンを押してください。

故障かな？

「故障かな？」と思ったら、修理をご依頼される前に、次のことをご確認ください。

症 状	ご確認下さい	参照ページ
 が点滅する	☐ 電池の残量が少なくなっています。通信できません。速やかに新しい電池 (CR2032) と交換してください。	6
 が表示される	☐ 電池の残量がなくなりました。計測できません。新しい電池 (CR2032) と交換してください。	
電池を入れたのに何も表示しない	☐ 電池の向きはあっていますか？ 電池の＋の向きをお確かめください。 ☐ 電池が消耗しています。速やかに新しい電池 (CR2032) と交換してください。	
測定された値が少ない/多い	☐ 「装着方法」「測定する」をご確認ください。	9,11
	☐ 設定された内容はありますか？ 専用アプリより個人設定を確認してください。	—
	☐ 電池交換のタイミングにより記録に影響がでることがあります。	6
走っていないのに 走りがカウントされている	☐ 速いペースで階段を下りると、走りに分類されることがあります。	10
使用中、  が表示される。	☐ 接触不良の可能性があります。電池を入れ直してください。 ☐ 何度もくり返す場合は、電池残量が少なくっている可能性があります。新しい電池 (CR2032) と交換してください。	6
活動量計とスマートフォンの接続ができない。 リセットされ  が表示される。	☐ 電池残量が少なくなっていると、通信時にリセットされることがあります。 新しい電池 (CR2032) と交換してください。	6
活動量計スマートフォンの接続ができない。 Err P、Err dが表示される。	☐  は点滅していませんか？ 電池残量が少ないときは通信機能がオフになります。 新しい電池 (CR2032) と交換してください。	6
	☐ 活動量計とスマートフォンは通信圏内にありますか？ 活動量計の通信距離は見通しの良い場所で約5mです。	7,8,12
	☐ スマートフォンの「設定」で「Bluetooth」はオンになっていますか？	7
Err P が何度も表示される。 Err U が表示される。	☐ スマートフォンの「設定」>「Bluetooth」より活動量計の登録を解除し、再度活動量計の登録をしてください。	7
Err A が表示される。	☐ 設定された内容はありますか？ 専用アプリより個人設定を確認してください。	7
Err00～02、Err E が表示される。	☐ システムエラーです。電池を入れ直してください。	6

・その他の不明な表示が出た場合、弊社お客様サービス相談室 (☎0120-133821、P.17参照) にお問い合わせください。

必要なときに

仕 様

検出方法		3軸加速度センサー
表示方法		LCD表示
設定内容※1 (対応アプリから設定を行います)	日付・時刻	2015/1/1 0:00 ~ 2050/12/31 23:59
	生年月日	1900/1/1~2050/12/31
	性 別	女性/男性
	身 長	90.0~220.0cm
	体 重	20.00~201.60kg
	体脂肪率	5.00~75.00%
	歩きの歩幅	20.0~150.0cm
	走りの歩幅	20.0~200.0cm
本体表示内容	時 刻	24時間表示
	歩 数	0~99999歩
	総消費エネルギー量※7	0.0~9999.9kcal
	活動エネルギー量※7	0.0~9999.9kcal
	過去メモリー	7日分
測定内容※2※3 (対応アプリでのみご確認ください)	走行歩数	0~14400歩
	歩行歩数	0~14400歩
	走行活動エネルギー量※7	0.0~6553.5kcal
	歩行活動エネルギー量※7	0.0~6553.5kcal
	生活活動エネルギー量※7	0.0~6553.5kcal
	安静時代謝量※7	0.0~6553.5kcal
	走行脂肪燃焼量※7	0.00~655.35g
	歩行脂肪燃焼量※7	0.00~655.35g
	生活脂肪燃焼量※7	0.00~655.35g
	走行活動時間	0.0~60.0分
	歩行活動時間	0.0~60.0分
	生活活動時間	0.0~60.0分
	内部メモリー	当日を含む15日間
歩行精度		±5% (弊社振動試験器による)
時計精度		平均月差±30秒以内 (常温)
通信方式		Bluetooth Low Energy technology※4
通信距離		約5m※5
電 源		DC3V(CR2032コイン形リチウム電池×1個)
電池寿命		約3ヶ月※6
使用温度範囲		0~40℃
本体寸法		D14×W75×H35mm
本体質量		約26g (電池含む)
主な材質		本体:ABS、PMMA
付属品		クイックセットアップガイド (保証書付き)、落下防止ストラップ、スライドクリップ、お試用電池 (CR2032×1個)、摂取カロリー表
生産国		中国

・デザインおよび仕様は予告なく変更する場合があります。

※1 アプリケーションによって設定内容は異なります。

※2 アプリケーションによって表示できる測定内容は異なります。

※3 数値は本器が1時間あたりに保存できる最大測定範囲です。

※4 本製品には、電波法の規制により工事設計認証を取得した無線設備が内蔵されています。
海外でご使用になると罰せられることがあるため、日本国内でご使用ください。

※5 電波環境や障害物の影響により前後します。

※6 電池寿命は、電波環境や機器の使用状況により変化することがあります。

※7 対象年齢は6~99才となります。6才未満または100才以上の方は参考値としてご覧ください。

アフターサービスについて

1.保証書について

保証書は、製品に付属のクイックセットアップガイドについております。必ず「販売店名、お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

2.修理を依頼されるとき

- ・保証期間中は、弊社お客様サービス相談室へお電話にてご連絡のうえ、本器に保証書を添えてお送りください。
- ・保証期間が過ぎているときは、弊社お客様サービス相談室にご相談ください。修理によって本器の機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

3.ご不明な点はお客様サービス相談室にお問い合わせください。

株式会社 **タニタ**

本社・お客様サービス相談室 〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2

ホームページアドレス <https://www.tanita.co.jp/>

お問い合わせ先

フリーダイヤル



0120-133821

携帯電話からはフリーダイヤルにつながりません。
携帯電話からのお問い合わせはナビダイヤルをご利用ください。

ナビダイヤル



0570-783551

通話料はお客様負担となりますのでご了承ください。

受付時間 / 9:00～18:00(祝日を除く月～金)

タニタ サービスセンター 〒014-0113 秋田県大仙市堀見内字下田茂木添28-1